

ふくし ふれあい

CONTACT WITH WELFARE

夏号
2023年
7月10日
No.83

発行 一般社団法人 熊本県労働者福祉協議会 発行者 友田孝行 編集者 浦本公也 E-mail rofuku@lime.ocn.ne.jp
事務局 〒862-0976 熊本市中央区九品寺1丁目17-9 TEL096-375-6029 FAX096-375-6030 http://kumamoto.rofuku.net/

第12回通常総会を終えて——ご報告

共助の輪拡大と労福協の挑戦—新たなる時代へ

一般社団法人 熊本県労働者福祉協議会 理事長 友田 孝行

一般社団法人熊本県労働者福祉協議会は、5月24日(水)に熊本県労働者福祉会館において、「12回(57回)通常総会」を開催しました。

代議員38名(委任状6名含む)、理事・監事12名のあわせて50名の出席のもと、議長に吉村良樹代議員(人吉球磨地区労福協)、上野優代議員(九州労働金庫熊本県本部)を選出し、下記の議案について審議しました。

- 第1号議案 2022年度事業報告に関する件
- 第2号議案 2022年度決算報告・会計監査報告に関する件
- 第3号議案 2023年度事業計画(案)に関する件
- 第4号議案 2023年度会費(案)に関する件
- 第5号議案 2023年度役員報酬の総額(案)に関する件



- 第6号議案 2022年度剰余金処分(案)に関する件
 - 第7号議案 2023年度予算(案)に関する件
 - 第8号議案 役員改選(案)に関する件
- 第1号～第8号議案の審議をすすめ、すべての議案が全会一致で承認されました。役員改選において、理事14名(新理事4名含む)、監事3名(新監事1名含む)の承認を受け、第1回理事会にて、理事長、副理事長、専務理事が選任されました。(新役員体制下表)

2023年度の運動に向けて

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、5月8日から季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行しました。今後、法律に基づいた外出自粛の要請などはなくなり、感染対策は個人の判断に委ねられるほか、幅広い医療機関での患者の受け入れを目指すなど、3年余り続く国のコロナ対策は大きな節目を迎えました。

しかしながら、この間のコロナ禍

による国民生活や雇用などへの影響は、広範囲にわたっており、とりわけパート・有期・派遣や、いわゆる「曖昧な雇用」、女性・外国人など、弱い立場に置かれた方々への影響は、より深刻なものとなっています。

あわせて、貧困や格差拡大の深刻化、人口減少に伴う社会保障・財政・地域の持続可能性など様々な課題が顕在化しています。

「今こそ、労福協の力を」との思いで、労働組合と事業団体がともに運動する主体となって、共助の輪の拡大を図り、支え合い・助け合いの取り組みを進めていかなければなりません。

労福協では、2030年にめざす社会像を「貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ、平和で、安心して働きくらす持続可能な社会」としています。

構成組織、地区労福協ならびに各福祉事業団体の皆さんとともに、更なる連携を強め、労働者自主福祉運動の発展に向け邁進して参りましょう。

2023年度の役員体制です。よろしくお願いいたします。

役職名	氏名	選出団体	役職名	氏名	選出団体
理事長	友田 孝行	連合熊本(電機連合)	理事	河野 泰博	連合熊本(情報労連)
副理事長	峯 潔	福祉事業団体(自治労)	理事	園田 立児	連合熊本(電力総連)
副理事長	園田 海舟	福祉事業団体(電力総連)	理事	矢野 良輔	連合熊本(交通労連)
副理事長	松村 勲	連合熊本(自動車総連)	理事	山野 雄一郎	連合熊本(運輸労連)
専務理事	浦本 公也	連合熊本(国公連合)	理事	山本 寛	連合熊本(情報労連)
理事	木村 光伸	連合熊本(自治労)	監事	村枝 哲弥	連合熊本(熊教組)
理事	安本 浩志郎	連合熊本(JP労組)	監事	嶋田 重信	福祉事業団体(労働金庫)
理事	西 広継	連合熊本(UAゼンセン)	監事	徳富 幸平	連合熊本(自治労)
理事	小材 和博	連合熊本(電機連合)			

つかえるろうきん みんなのろうきん
九州ろうきん

カーライフローン キャンペーン

キャンペーン期間

2023年8月1日(火)～2024年4月30日(火)

※本キャンペーンは、予告なしに期間を変更または終了する場合がございます。

変動
金利

1.8

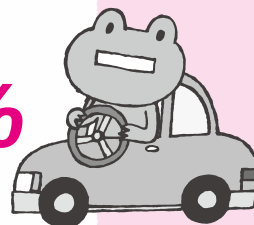
年

最大
引下金利

%

保証料はろうきんが負担します！

～年2.1%



■ご融資金額 [1万円以上1万円単位]

店頭受付

1,000万円以内

Web完結型

500万円以内

■ご融資期間

10年以内

固定金利

年2.0%

最大
引下金利

～年2.3%

保証料はろうきんが負担します！

カーライフローン
について詳しく
はコチラ！



Web完結型
カーライフローン
について詳しく
はコチラ！



アプリからの
ご相談もOK！
インストールはコチラ！



◎キャンペーン金利は、(一社)日本労働者信用基金協会保証によるお申込み、かつ2024年4月30日までに受付し、2024年5月31日までに借入(ご契約)した場合、適用となります。その他の保証会社でのお申込みはキャンペーン金利が適用されませんのでご注意ください。キャンペーン金利以外の借入条件(金利等)は、九州ろうきんホームページまたは店頭でご確認ください。◎キャンペーン期間中に表示金利が変更される場合もございます。◎ご融資金額は所属される会員等により異なる場合がございます。◎変動金利型は年2回適用金利を見直します。◎お借入後に返済方法(返済額・返済期間など)を変更される場合には、手数料(税込5,500円)がかかります。変更内容によっては、ご希望に添えない場合がございます。◎お借入予定資金に九州ろうきんで現在ご利用中のローンの借換が含まれる場合は条件がございます。◎Web完結型ローンは、所属される労働組合・共済会・互助会等との取り決めにより、お申込みを受付できない場合がございます。◎ご返済額の試算はお気軽に(ろうきん)まで。パソコンやスマートフォンから九州ろうきんホームページの「ローンシミュレーション」もご利用いただけます。◎記載内容は、2023年8月1日現在の内容で、保証先を(一社)日本労働者信用基金協会とする場合です。◎金利引下には、カードローンのご契約等、取引条件がございます。◎くわしくは、九州ろうきんホームページまたは店頭の商品概要説明書でご確認ください。◎融資には審査がございます。審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

はたらく人と、地域社会と、未来へ、「つながる！」九州ろうきん。九州ろうきんは、労働金庫法に基づき設立された労働者のための福祉金融機関です。

7才の交通安全プロジェクト

横断旗寄贈の取り組み

こくみん共済 coopでは、2018年度より社会貢献活動、社会課題への対応として「7才の交通安全プロジェクト」を実施しています。

「7才の交通安全プロジェクト」とは、マイカー共済の掛金見積もり1件に対し、横断旗を1本寄贈する取り組みです。統計上、もっとも交通事故に遭いやすい小学1年生（7才）。未来ある子どもたちを交通事故から守りたい。この思いを形にして取り組みをしています。

2022年度は熊本県労福協と連携し、労福協活動における柱として運動の拡大に取り組んできました。

各地区労福協での幹事会で取り組みの趣旨を提案し、その後の幹事会では進捗報告を行い、結果として1,007件の見積もりとなりました（じちろうマイカー除く）。

2023年度も、各地区労福協や協力団体と一体となり、引き続き横断旗8,000本の寄贈をめざし、取り組みを強化します。

交通安全教育の取り組み

交通の専門家や親だけでなく、幼児教育の専門家による交通安全教育が必要といった研究結果があります。小学1年生への交通安全教育推進の一助として、熊本県内全45市町村教育委員会へ「7才の交通安全MAP」を教材として活用いただく要請を行い、44市町村への寄贈につなげてきました（「7才の交通安全MAP」はこくみん共済 coopと金沢大学が共同で開発したもので、クイズ形式で楽しく交通安全ルールを学ぶことができます）。

熊本市内の小学校にて実際の授業で活用いただいております。運動の輪が広がっています。

2023年度はこくみん共済 coop・金沢大学・熊本県教育委員会との意見交換をおこない、交通安全教育の前進を図ります。



▲7才の交通安全MAP

その他の取り組み

2023年5月、こくみん共済が誕生して40周年を迎えました。「こくみん共済誕生40周年記念活動」の取り組みでは、①「組合員のファンづくり・コアファンの拡大」、②「組合員への感謝・還元」、③「次の50周年にむけ更に『たすけあいの輪』をむすぶ」を基軸に、2023年5月16日にリリースした「こくみんLife サポート」や「公式アプリ」の利用促進に取り組みます。「こくみんLife サポート」の各種サービスの窓口となる「公式アプリ」を導入いただき、共済制度だけに留まらない付加価値の創出を実践し、協力団体・共創事業パートナー団体・組合員との関係強化をはかります。

また、2024年4月に住まいる共済の制度改定が行われます。自然災害共済の掛金改定をとともう保障内容の改善となるため、協力団体・組合員への丁寧な対応が必要となります。



こくみんLifeサポート

安心の保障と生活応援であなたのくらしを支える

2023年5月より「お役立ち」と「共創」による新しいたすけあいの形として「こくみんLifeサポート」と「こくみん共済 coop 公式アプリ」がスタートしました。

「こくみんLifeサポート」は、従来の保障設計サポートに加え、組合員特典価格等でもしもの事前・事後や生活全般をサポートできる生活設計サポートにて構成されており、福利厚生制度の一つとして組合員の皆さまの生涯をトータルにサポートできるサービスです。



アプリインストール
はこちら↓

※公式アプリをご利用頂く為には、こくみん共済 coopのマイページ登録が必要です。



たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
全国で働く人々の生活を支える共済組合

2023年度 熊本県自然災害遺児救援会支援 県労福協・事業団体チャリティゴルフコンペ

6月2日、会員相互の親睦と「熊本県自然災害遺児救援会支援」を目的とした2023年度「県労福協・事業団体チャリティゴルフコンペ」を高遊原カントリークラブで開催しました。雨天の中ではありますが、各産別・労組OBの方々、総勢122名参加いただき、また、連合熊本、構成組織、事業団体

からたくさんの賞品を提供いただきました。大変ありがとうございました。皆様からいただいた参加費「123,000円」は自然災害遺児救援会へ全額寄贈させていただきます。



▲チャリティゴルフコンペへ参加された方々

いのちと健康が
なによりも大切にされ
一人ひとりがかけがえのない
存在として尊重される
そんな医療と社会を
めざしています



医療法人社団熊本労安会

秋津レークタウンクリニック

■診療科目／内科、小児科、神経科、リハビリテーション科

●理事長／木村 孝文 ●院長／山口 秀樹

●入院／無 ●駐車場／有

・診療受付時間（日曜日・祭日休診）

月～金曜日／午前 9:00～12:00 午後 14:00～18:00

土 曜 日／午前 9:00～12:00 午後 13:30～15:00

※ただし、木曜日の午後と土曜日の午後は鍼灸はお休みです。

〒861-2105 熊本市東区秋津町秋田 3441-20 ☎096-368-6007

（一財）熊本県労働者福祉会館

労働者福祉会館はいつでも、だれでもご利用できる施設です。

- ・研修、団体やサークルなどの会議
- ・パーティーや各種会合、打ち上げなど
- ・車いすの方もご利用OK、トイレ完備



熊本市中央区九品寺 1 丁目 17-9
TEL 096 - 362 - 1201
FAX 096 - 362 - 1203

ユニオントラベル熊本からあなたへ

旅

のことなら

ユニオントラベル熊本



私たちは「キップ 1 枚から世界一周まで」をモットーにご要望に応える商品をご提供いたします。癒しの旅からかんぽの旅まで、希望に沿った企画を提供できると 생각합니다。一度ドアをノックしてください。

ユニオントラベル熊本はどんな会社？

例えば…

組合活動のお手伝い
**会議室や宴会場
弁当の手配**



みんな楽しみ
組合レクリエーションの
バスツアー



大会や総会などを行う際の会議室や宿泊、懇親会会場やお弁当の手配などをいたします。

組合主催のバスツアーの手配やイベントのお手伝いをいたします。

組合活動のお手伝いはもちろん、個人旅行の手配もいたします。

営業のご案内

国内・海外旅行（個人・団体）、職場・グループ・家族旅行、全国旅館ホテル、宿泊パック商品（往復航空券・JR 券＋宿泊＋朝食付セット）、貸切バス、航空券、JR 券・高速バス・フェリー予約、弁当・食事・宴会・パーティー・歓送迎会、謝恩会・忘新年会・修学旅行、総会・大会・式典・研修会・WEB 会議・諸会議など

お問い合わせは



生協
法人

ユニオントラベル熊本

TEL(096)371-2022 FAX(096)363-2866

熊本市中央区九品寺1丁目17-9-2F 熊本県知事登録2-34号 総合旅行業務取扱管理者 堀内 淳

編集後記

■九州北部では早い梅雨入りとなり、東海地方では線状降水帯による大きな被害が発生した。今年は通常よりも多くの台風が発生し、接近・上陸のリスクも高い傾向にあると報道。これは地球温暖化の影響とされており、私たちは防災意識を高めて備える必要がある。利便性を求めてきたツケが大きな災害を招いているのかもしれない。

■一般社団法人「シンママ熊本応援団」にろうふうくエール基金が贈呈された。熊本地震後、そしてコロナ禍で生活や将来に不安を抱えるシングルマザーと子どもたちに物資や衣料品の支援、食を通じてシンママたちがつながる「場」づくりから生まれた団体ということである。月1回「しあわせBOX」として食料品、日用品を配付されている。少しでも労福協からの支援が役に立てばと思う。

■「福祉はひとつ」支え合い・助け合いの心。そしてすべての人の幸せと豊かさをめざして、私たち労福協は運動を推進して前へ進みます。皆さまのご協力を宜しくお願いします。(K. U)